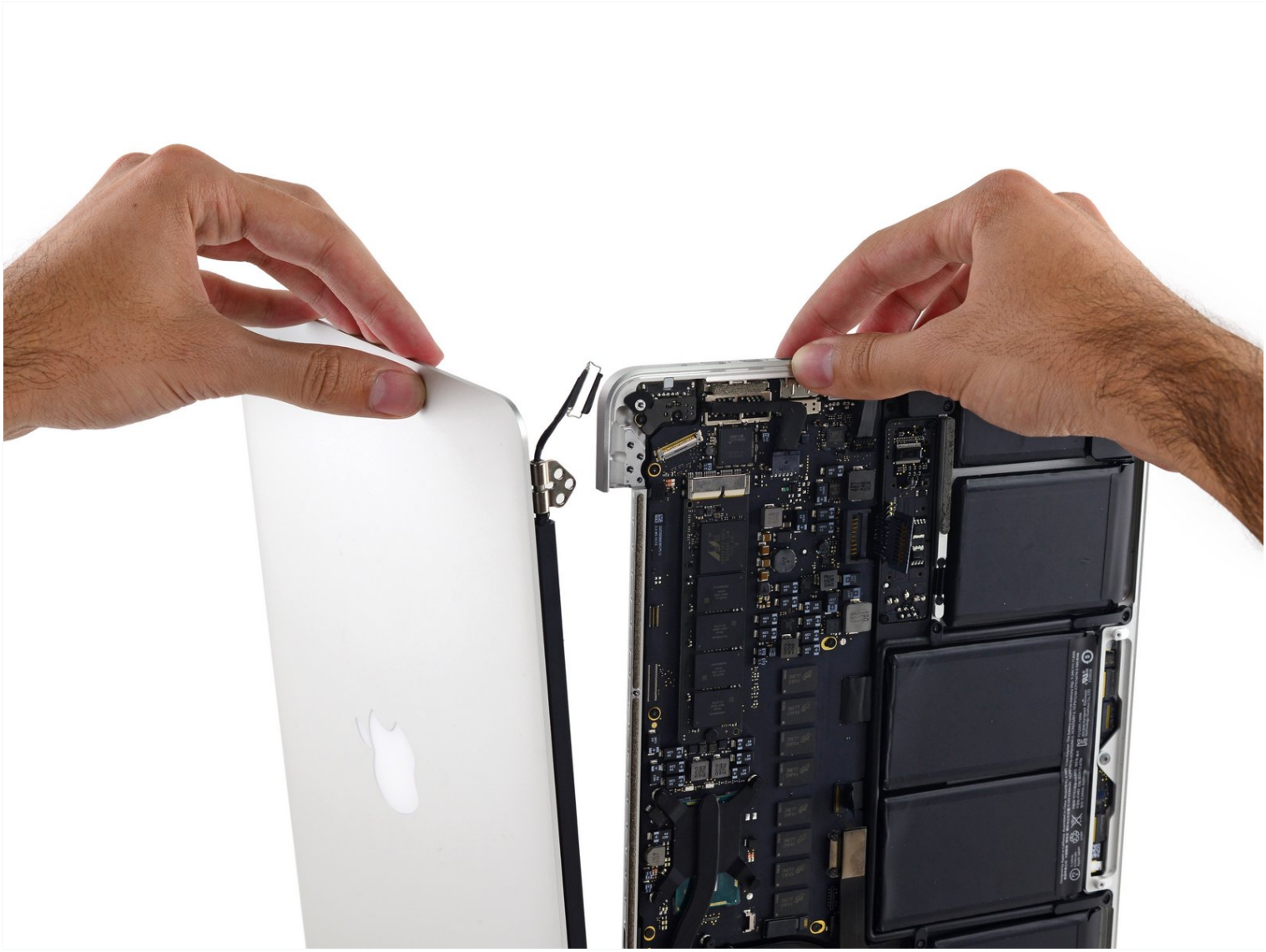
MacBook Pro 13" Retina Display Early 2015 のディスプレイアセンブリの交換

このガイドを使ってRetinaディスプレイ、ディスプレイガラスとiSightカメラアセンブリを...

作成者: Andrew Optimus Goldheart



はじめに

このガイドを使ってRetinaディスプレイ、ディスプレイガラスとiSightカメラアセンブリを交換します。

ツール:

- Tournevis Pentalobe P5 pour MacBook Pro Retina et Air (1)
- Spudger (spatule antistatique) (1)
- Tournevis Torx T5 (1)
- Tournevis Torx Security TR8 (1)
- Pincettes de précision (1)

部品:

- MacBook Pro 13インチ Retina (Early 2015)ディスプレイアセンブリ (1)

手順 1 — 底ケース



- 上部ケースと底ケースを留めている次の10本のネジを外します。
  - 2.3 mm P5ペンタローブネジ–2本
  - 3.0 mm P5ペンタローブネジ—8本
  - この修理では、各ネジの装着位置をメモ書きして管理してください。再組み立ての際は、デバイスにダメージを与えないよう、正しい場所に装着してください。

手順 2



- 上部ケースと底ケースの間に指を差し込みます。
- ゆっくりと底ケースを上部ケースから離していきます。

手順 3

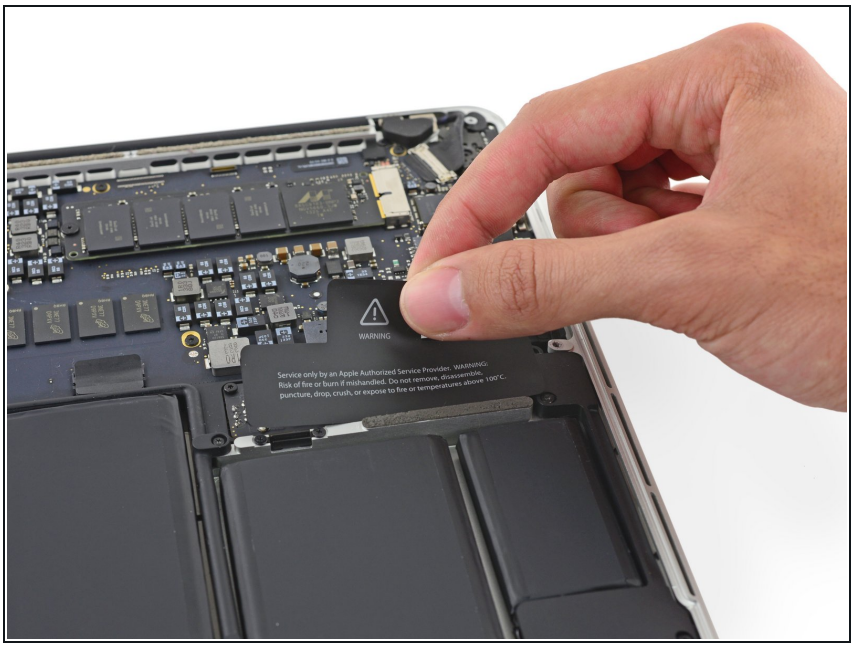




底ケースは上部ケースと2つのプラスチック製クリップで中央付近に接続されています。

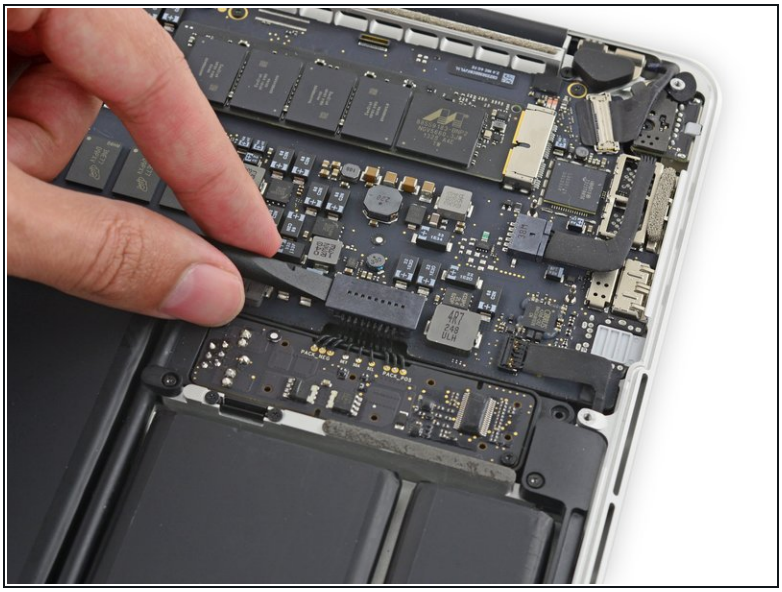
再組み立ての際は、丁寧に底ケースの中央を2つのプラスチック製クリップに接続するように押し込んでください。

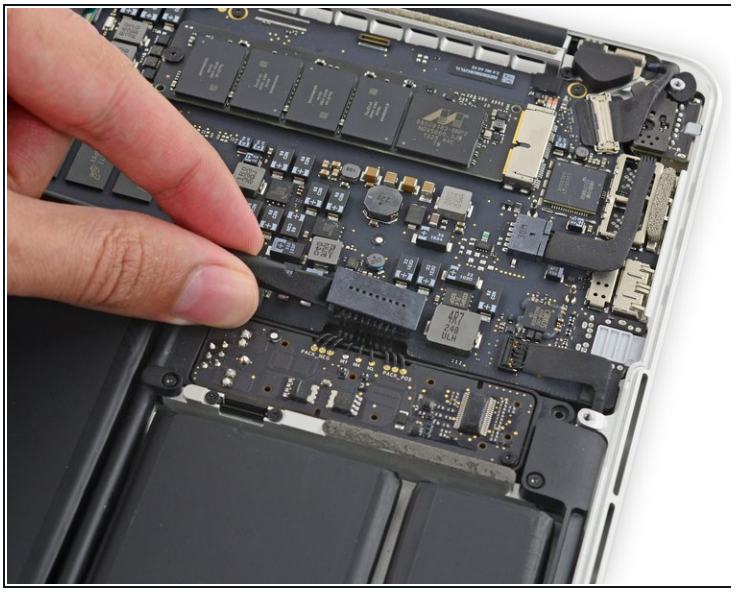
手順 4 — バッテリーコネクター



必要に応じてバッテリーの接続ボードに留められているプラスチック製カバーを外してください。

手順 5

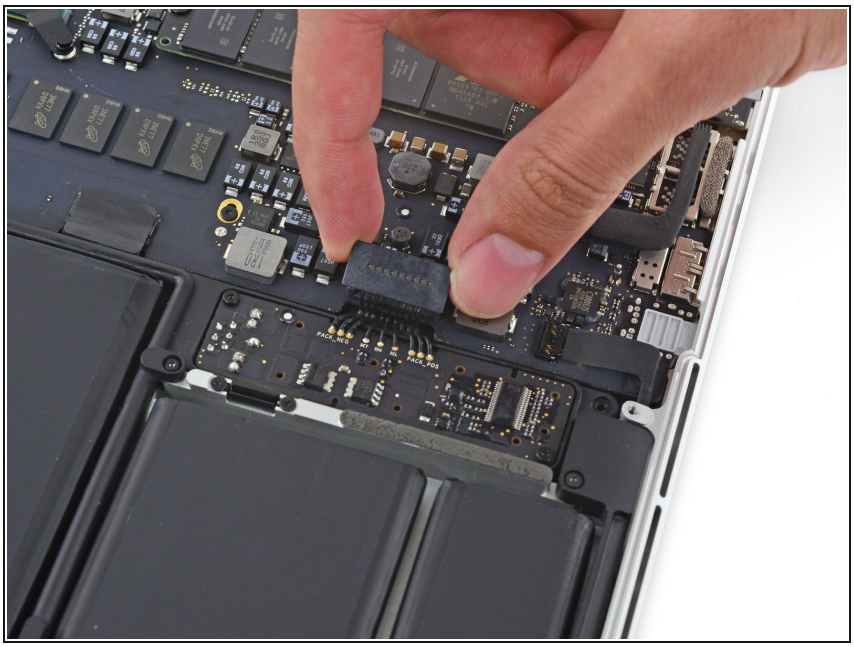




- スパッジャーの平面側先端を使って、バッテリーコネクターをロジックボード上のソケットからまっすぐ持ち上げます。

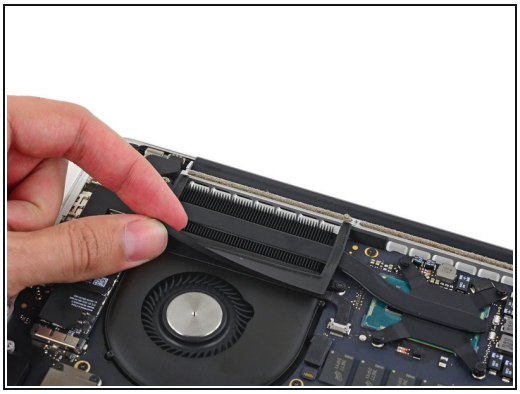
⚠ コネクターのみ持ち上げるよう確認しながら作業を進めてください。ソケットには**接触しない**でください。ロジックボードに永久的なダメージを与えてしまうことがあります。

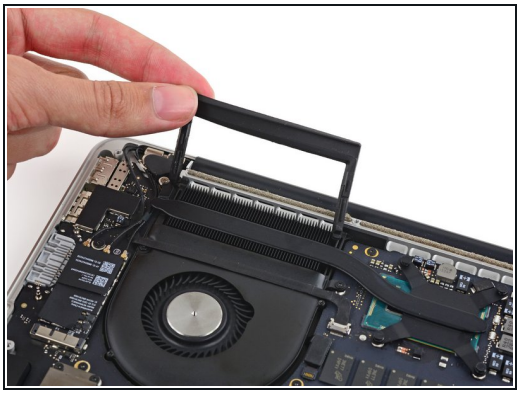
手順 6

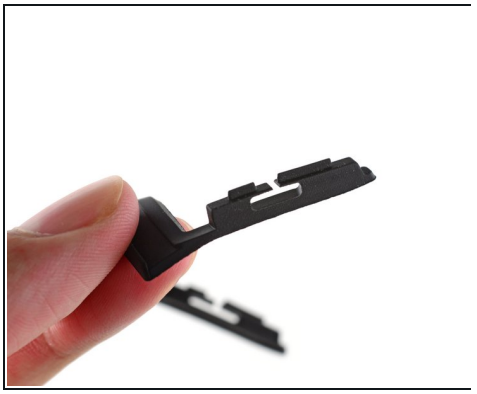


修理作業中、アクシデントによりソケットがバッテリーコネクターに接続しないよう、折り曲げて邪魔にならない位置に移動させてください。

手順 7 — ディスプレイアセンブリ



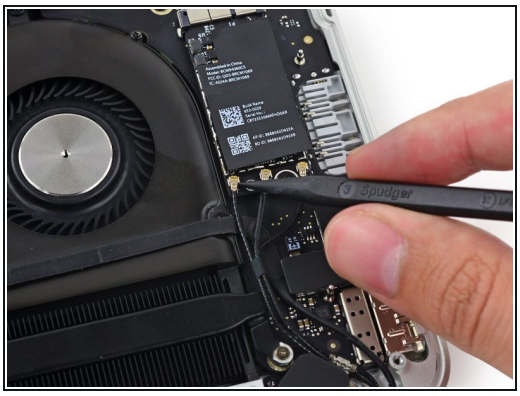
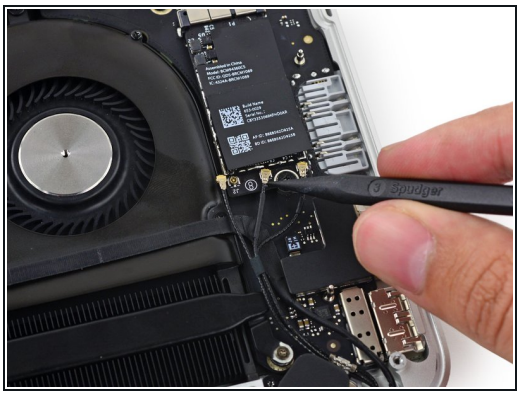
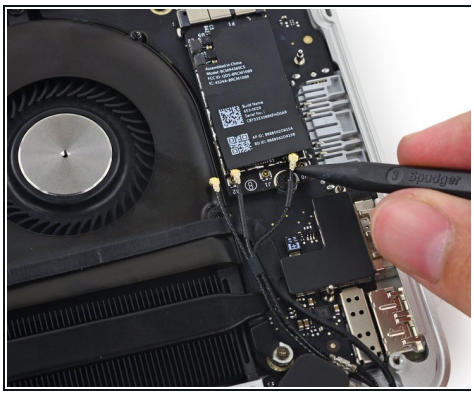




- ゴム製のファンバンパーをヒートシンクの端から丁寧に剥がして、ファンに接着されたiSightカメラケーブルを露出させます。

ファンバンパーはヒートシンクの周りに巻かれて、ファンダクトの小さい溝に付けられています。再組み立ての際は、このタブがファンダクトのノッチにきちんと装着されているか確認してください。

手順 8

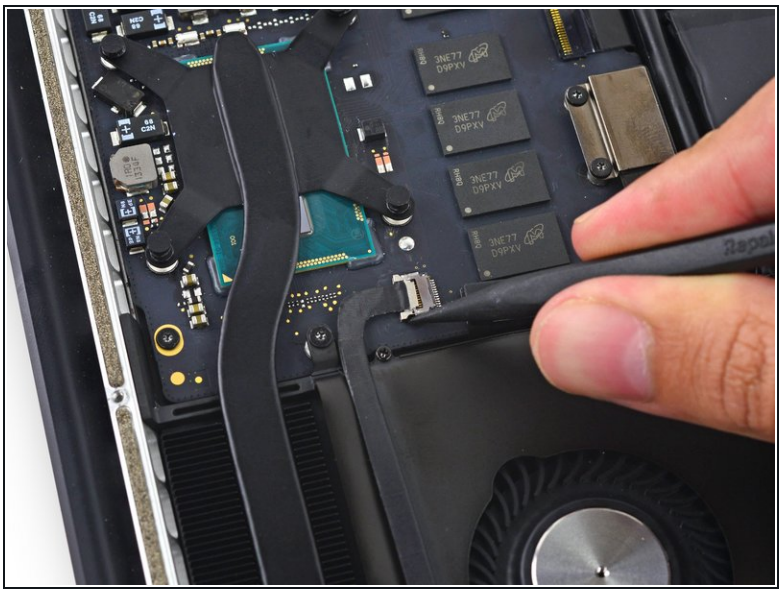




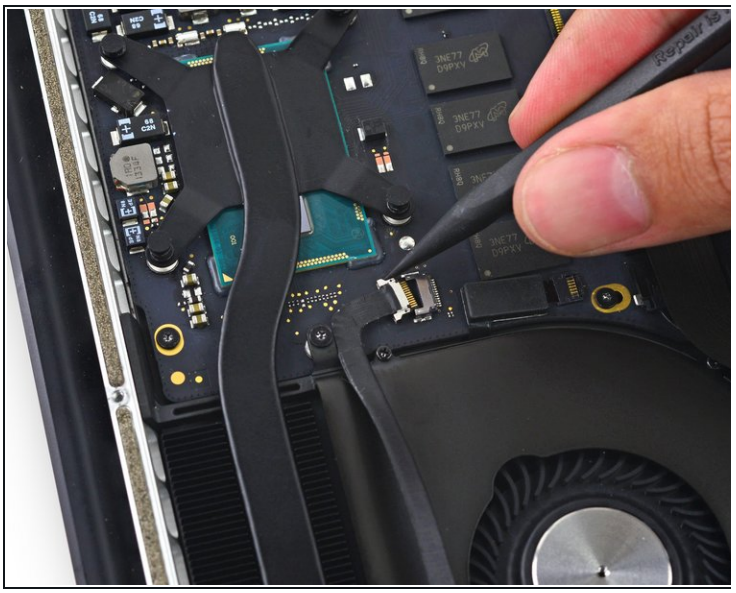
- アンテナケーブルコネクター付近のアンテナケーブル3本の下にスパッジャーを差し込み、AirPortボードからケーブルを持ち上げます。

3本のケーブルはそれぞれ異なる長さの黒色スリーブでコートされています。再組み立ての際は次の点にご注意ください。

- 長いスリーブケーブルは中央のソケットに接続してください。
- 短いスリーブのケーブルはネジの隣に接続します。
- 最後のケーブルにはスリーブが付けられていません。これをファンの隣のソケットに接続します。

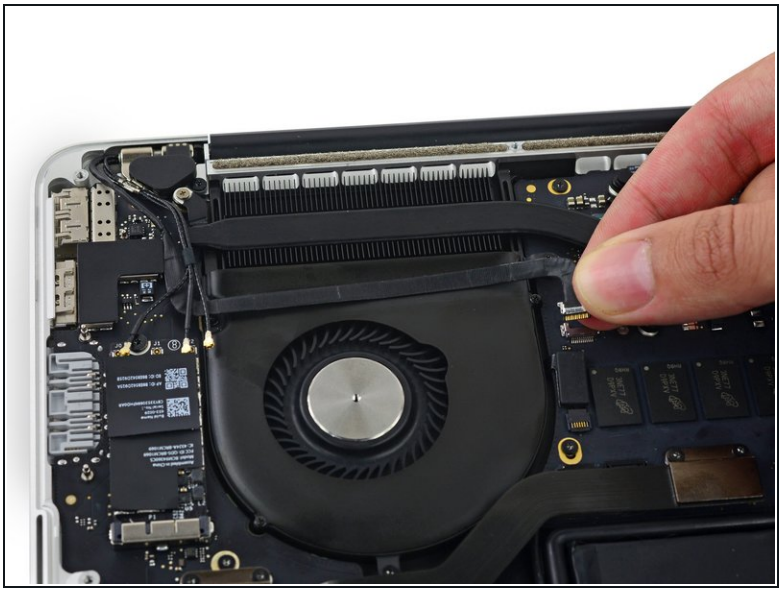
手順 9

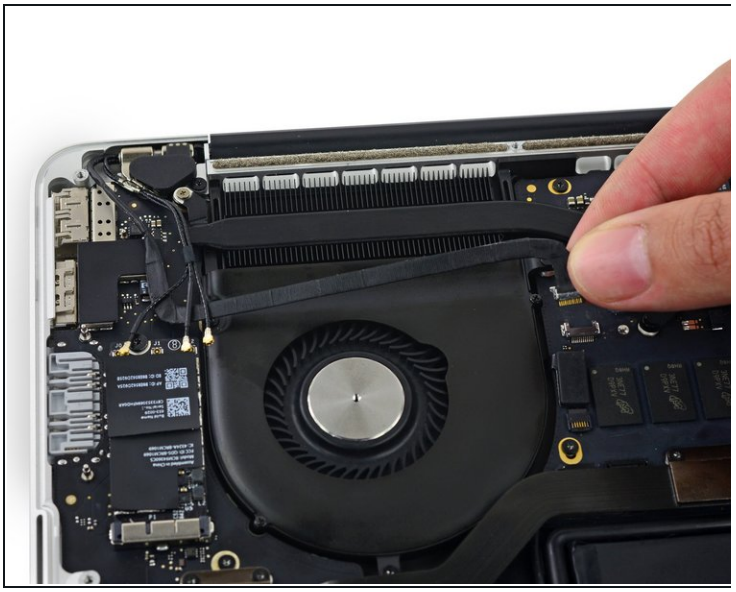




- スパッジャーの先端を使って iSight カメラケーブルコネクターの一方を動かし、ロジックボード上のソケットから接続を外します。

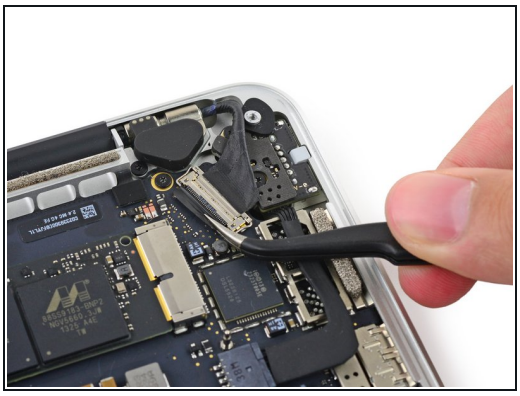
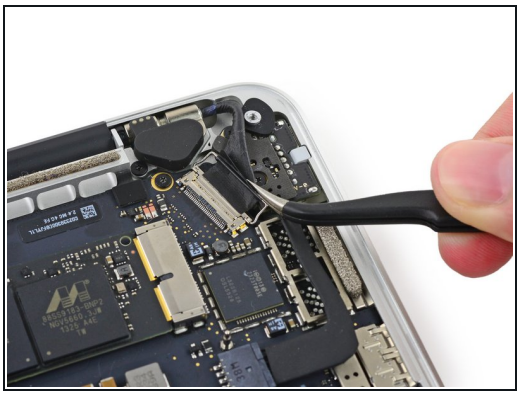
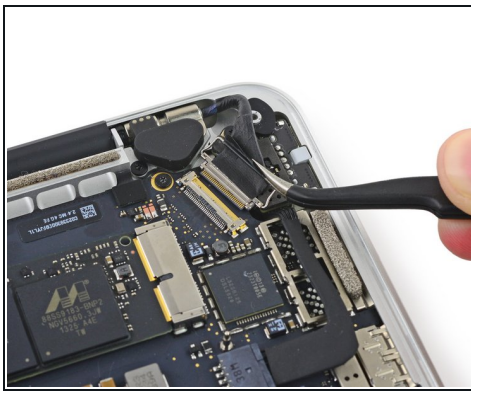
手順 10





- iSightカメラケーブルを内蔵しているファンから剥がします。

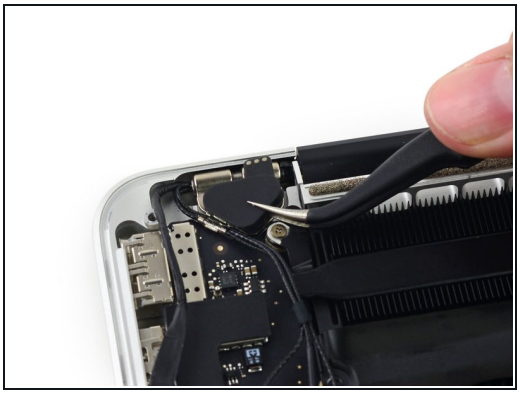
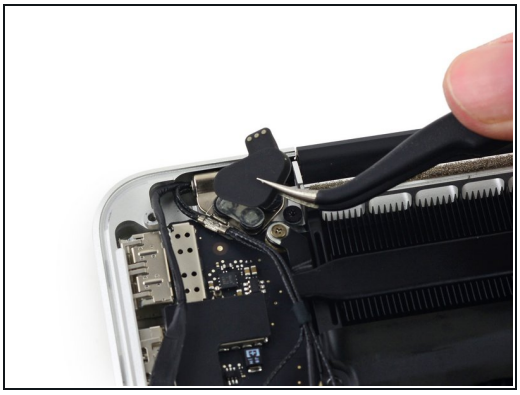
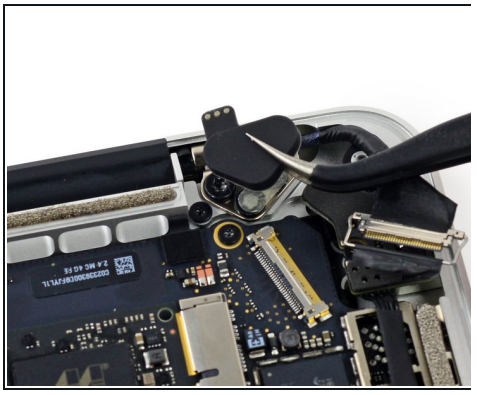
手順 11

- 黒色のプラスチックタブを掴み、ディスプレイケーブルコネクターを裏返して開き、ロジックボードのソケットからまっすぐ引っ張ります。

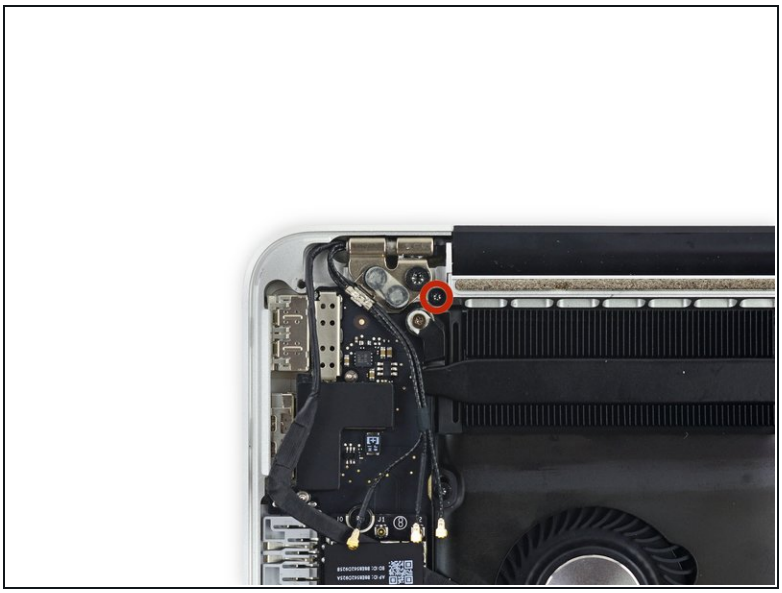
再組み立ての間、ディスプレイコネクターのタブを完全に装着したか確認してください。

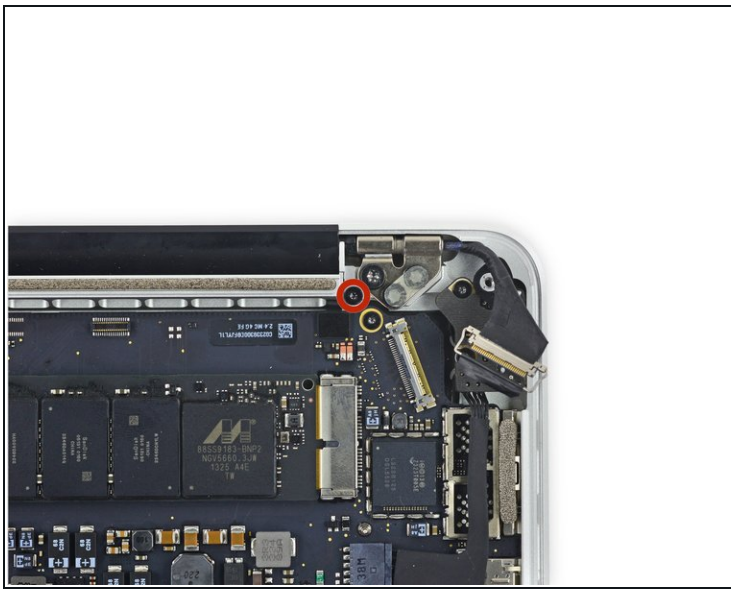
手順 12

- ゴム製の丁番カバーを左右ディスプレイの丁番から外します。

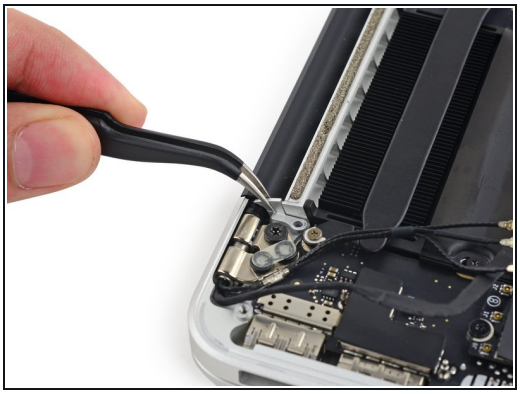
手順 13

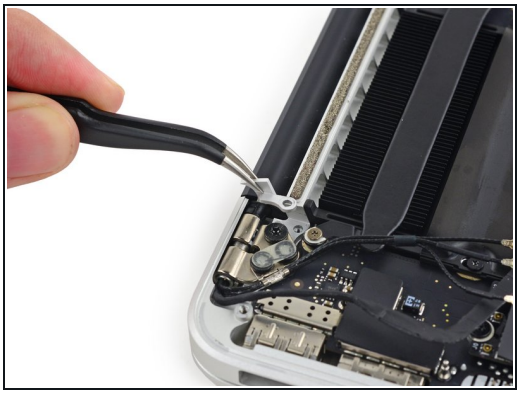


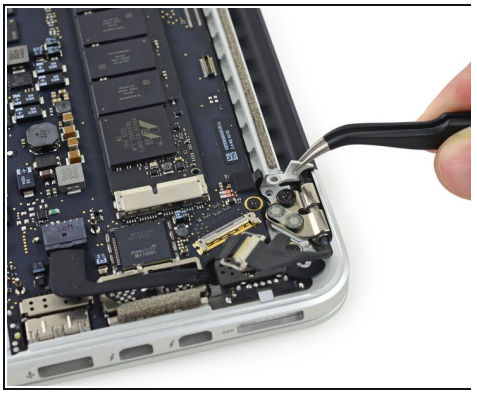


- MacBookの両側のアルミニウム製丁番ブラケットに留められた4.2 mm T5トルクスネジを2本外します。(MacBookの両側に1本ずつ)

手順 14



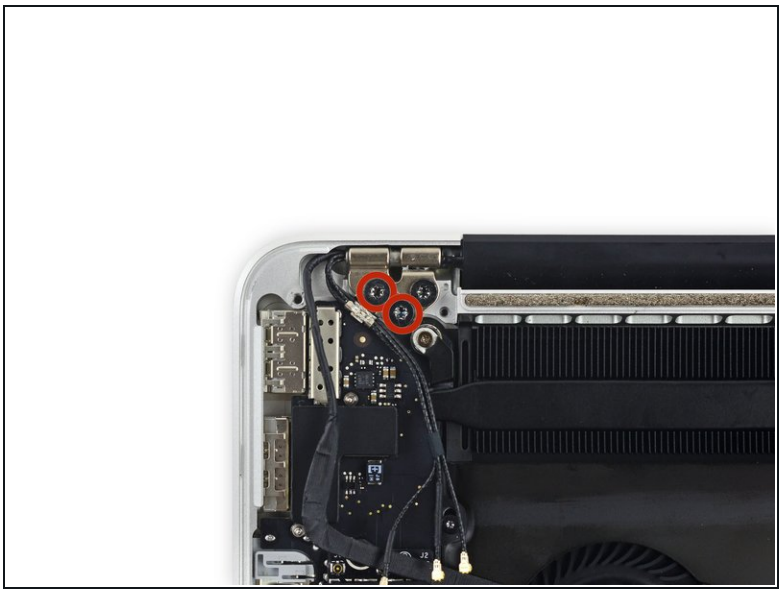


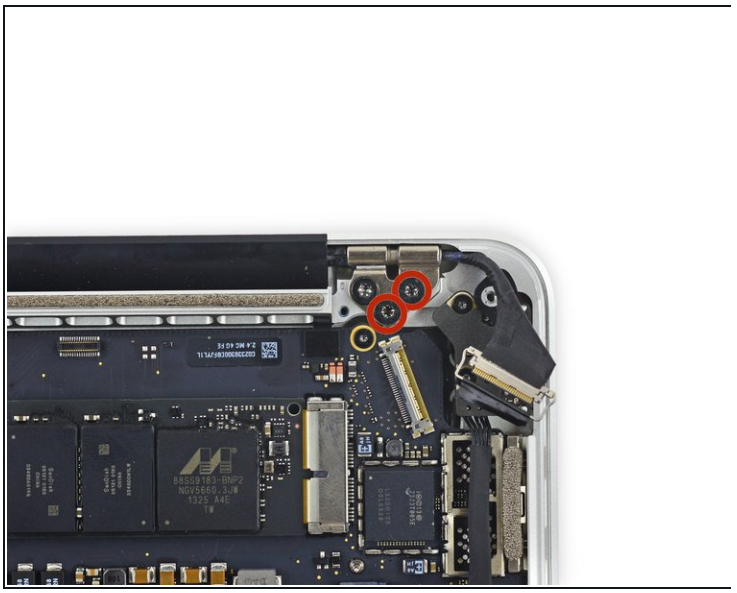


- ピンセットを使って、アルミ製丁番ブラケットを左右のディスプレイ丁番から持ち上げます。

再組み立ての際は、MacBook中央にあるアルミ製レールに対してブラケットが垂直の向きになるように装着します。

手順 15





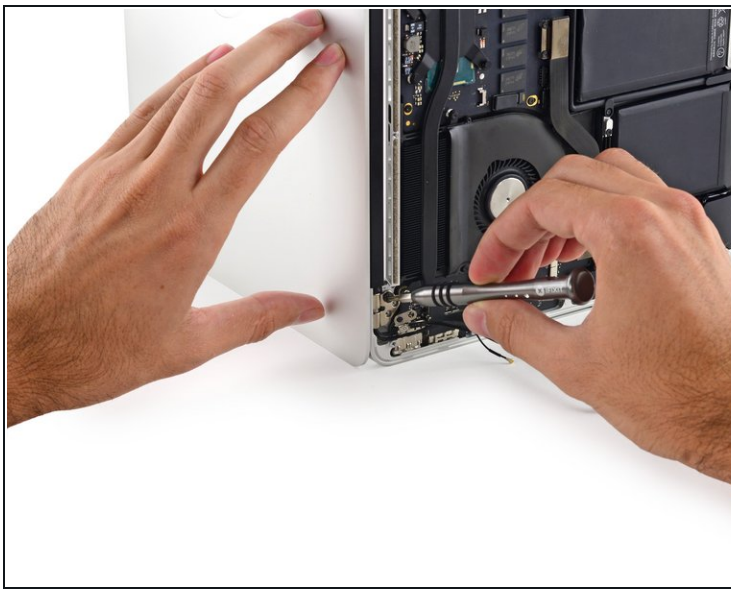
- 上部ケースにディスプレイを留めている5.3 mm T8トルクスネジを4本(両側に2本ずつ)外します。

  ⓘ あるモデルによっては、T8ではなくT9のトルクスネジを使用しているものがあります。

  ⓘ ゴムヒンジカバーの接着剤がネジ頭に残っている場合は、ピンセットで剥がして取り除いてください。

手順 16





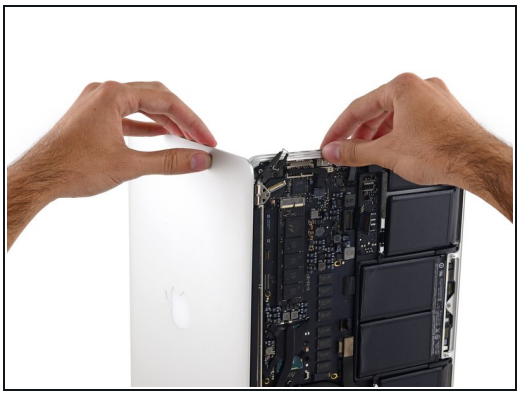
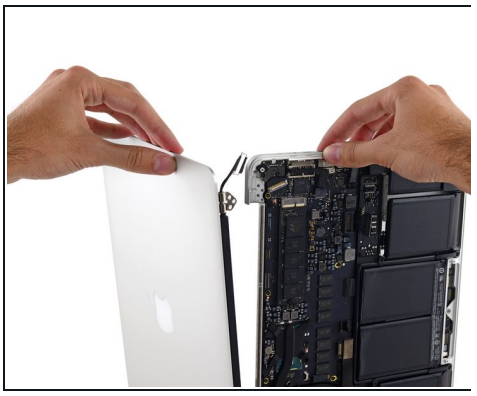
MacBook Proを画像にあるように、テーブル上に片方サイドを縦にして90度以上開きます。

- ディスプレイを左手で押さえながら、残りのT8トルクスネジを上部ディスプレイブラケットから外します。

ディスプレイと上部ケースがきちんと固定されている箇所で作業を行ってください。不安定な場所での作業は落下してしまう原因となりコンポーネントにダメージを与えてしまいます。

- 上部ケースに留められたディスプレイから最後のT8トルクスネジを取り出します。

手順 17

- 右手で上部ケースを持ち、時計周りにディスプレイ上側に向かってデバイスを回します。するとディスプレイケーブルと上部ケースの端が離れます。
- ディスプレイをわずかに上部ケースから離します。
- ブラケットやケーブルが絡まないように注意しながら、上部ケースからディスプレイを引っ張りながら離します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。